



Peace
Through Service

Sakuji Tanaka
Rotary International President
2012-13

Governor's Monthly Letter

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2550

ガバナー月信

国際ロータリー第2550地区

OCTOBER
2012-2013

Vol. 4

<http://www.rid2550.com/>

ガバナーメッセージ

第2550地区ガバナー 鈴木 宏

2012～2013年度 国際ロータリー第2550地区
歓迎 鈴木宏 ガバナー公式訪問
三陽合同（陽北・陽南・陽東）



親愛なるクラブ会長・幹事の皆様

今年度が始まってから3か月が経ちました。公式訪問も皆様の熱い友情をもって、恙なく遂行させていただいておりますこと感謝申し上げます。そして、全てのクラブが「もっともっと元気なクラブ」を目指しておられることに感動させていただいております。

今回のメッセージは、「RIの戦略計画」の『5つの中核的価値観』の中の“Integrity”について皆様

と共に考えてみたいと思います。

RIの日本語訳では「高潔」という言葉になっておりますが、その概念を認識し難く感じるのは私だけでしょうか？どちらかという「誠実」という言葉の方が理解しやすいように感じます。

では、「誠実」とは何でしょうか？

第一に、「真実を語ること」すなわち「言葉を事実と一致させること」

第二に、「口に出して云う言葉を行動に表わすこと」すなわち「事実を言葉と一致させること」は、責任を持った行動をすることが出来ること

第三に、相手がいない場合でも「陰ひなたなく」言行が一致していること…このように考えられます。

ところで、『吐く』という言葉があります。これは『+』のことも『-』のことも『口』にすることですが、物事が『叶う』には『+』のことしか『口』にしないことです。相手に対して、たとえ真実であっても『-』になることは口に出さなくとも良いのではないかと思います。すなわち

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
ガバナー公式訪問だより	2
第4・第5グループ IM報告	5
新入会員紹介	5
8月会員増強・出席報告	6
文庫通信	6
ロータリーコミック	
(初期ロータリーを顧みて)	16～7

News

ロータリーレート/1\$=80円

主要行事

10月7～8(日～月)	R米山記念奨学会学友会研修旅行
10月12(金)	第17回地区親善野球大会 前々夜祭
10月14(日)	第17回地区親善野球大会
10月21(日)	1年交換学生選考試験
10月27(土)	第8第9グループ IM
11月17(土)	第6第7グループ IM
11月23～25(金～日)	RYLAセミナー

「温情態度に満つべし」ということかなあと考える訳です。

では、この「誠実」を自分の価値観として生きていくことによって、私たちは何を達成することが出来るのでしょうか？

第一に、嘘を吐いて生きていくことは、常に秘密を抱え込み、不安という重荷を背負わなくてはなりません。ところが、嘘を吐かなければ、「心の静けさ」を達成することが出来、虚偽に惑わされない「的確な良き判断」が出来るのではないのでしょうか？

第二に、先ほど述べたように「責任ある行動」をするので、その人への「信頼」が高まり、これ

が喜びとなるのではないのでしょうか？

第三に、嘘を吐かないため、「自分の心を単純化」することが出来、自分を信じる心（自信）を持って生活できることに繋がっているのではないのでしょうか？

私たちは、家庭生活・職業生活・地域社会生活の中で、この「誠実さ」を自分自身の大切な価値観として、クラブ例会で身に付けた「相手を認める心」から生まれてくる思弁的概念としての「自利≒利他の心」を持って生活していくことが、ロータリアンの生き様と思うわけです。

これこそ“You are Rotary”（1960-61年度RI会長J.エド・マックローリンのRIテーマ）です。

ガバナー公式訪問だより

宇都宮陽東ロータリー・クラブ 宇都宮陽南ロータリー・クラブ 宇都宮陽北ロータリー・クラブ

日時：2012年7月5日（木） 会場：ベルヴィ宇都宮

新年度の最初の週の最初の例会日の7月5日、宇都宮陽東、陽南、陽北の三陽合同ガバナー公式訪問がありました。行動力溢れるガバナーは定刻より早くに早い時刻に単身来場され、迎える方にはやや緊張した空気の流れる内でガバナー・会長・幹事の三者懇談会が定刻スタートしました。

各クラブ1時間強の懇談会でしたが、ガバナーの細やかなお心遣いと笑顔のお蔭で、当初の緊張も和み、気持ちのよい時間の流れる懇談会でした。18時20分、織田、青木両ガバナー補佐をお迎えして例会開始。点鐘、挨拶、バナー交換等々、例会は恙なく進行しました。ガバナーの卓話に先立ち、今年度の新入会員4名が、ガバナーから直接バッジを着けて頂くと言う前例を見ない栄誉に浴するバッジ授与式が行われました。新入会員は皆、緊張の面持ちでしたがガバナーは満面笑顔で「私にとって何よりのプレゼントだ」と喜んで協力して下さいました。

卓話は田中作次RI会長の事から始まり、今年度のテーマ、奉仕の理念、例会、平等、相手を思い遣る心等々微に入り細に亘って意義深い内容でしたし、この早い時期でのガバナー訪問の意味も理解・納得できた卓話内容でありました。炉辺会談ではガバナーの人柄を反映し、全員リラックスして談論風発、活発な質疑応答が行われました。



宇都宮陽東RC／会長：渡邊恒彬 幹事：大関公磨 宇都宮陽南RC／会長：内山浩志 幹事：江口亜子
宇都宮陽北RC／会長：岩村重雄 幹事：加藤紀夫

ガバナー公式訪問だより

宇都宮ロータリー・クラブ

日時：2012年7月10日(火) 会場：宇都宮東武ホテルグランデ

7月10日(火)11時に鈴木ガバナーが当クラブ例会場である宇都宮東武ホテルグランデに到着され、ガバナー公式訪問が開催されました。

現況報告書を事前にお渡ししてありましたので、どのようなご指摘やご指導があるのかと多少緊張しながら会長、幹事との打合せが始まりました。現況報告書に関しましては事前に内容を把握された様子で、むしろロータリーとしての他団体との交流、マスコミとの関係、他クラブの新しい取組み等の新鮮な情報をご提供いただきました。

その後12時30分の公式訪問例会では、会員にロータリーの原点について、本年度のスローガンである「Peace through Service」の精神についてお話されました。ロータリーにおけるServiceとは、単なる社会貢献活動を意味するものではなく、自分自身に過信することなく自分の良心に誠実に生き、そして「Ideal of Service」を纏っていくことが実践につながるとご説明されました。我々会員もスローガンの本当の意味を理解するに至りました。

例会終了後は、場所を会議室に移動して「炉辺会議」を開催いたしました。29名の会員が出席し、鈴木ガバナーと膝を交えて、飾りのない意見交換をさせていただきました。

今年度の鈴木ガバナーの熱い気持ちを糧に、クラブの運営に邁進してゆきたいと思う一日でした。



会長：喜谷辰夫 幹事：松井公彦

小山中央ロータリー・クラブ 小山南ロータリー・クラブ

日時：2012年8月18日(土) 会場：小山グランドホテル

8月18日は残暑厳しい中、鈴木ガバナーに小山南RC、小山中央RCの合同例会に出席頂きました。

当日は例会に先立ち、鈴木ガバナー、瀬野ガバナー補佐、小山中央の岩瀬会長、石崎幹事の4名で懇談会をさせて頂き、事前に提出した、小山中央ロータリーの抱える、例会の活性化、会員増強について、貴重なアドバイスを頂き、ロータリーを理解する為には、ロータリーの歴史を理解する事が重要。

ガバナーとの懇談会で頂いたアドバイスを今後の中央ロータリーで行かして行きたいと思います。

合同例会では、南ロータリーの神山会長より、平家物語にたとえて現在のロータリーの話があり、小山南の栗原会員、小山中央の慶野会員が3分間スピーチとして、家族の大切さ、子供の笑顔の素晴らしさを語って頂きました。

鈴木ガバナーには講演として、ロータリークラブの在り方、『大連宣言』の歴史的背景等の話を頂き、ロータリーはロータリアン一人一人の職業倫理や奉仕で成り立つんだと話されました。

ガバナーには懇親会、2次会にも出席頂き貴重な時間を共有出来た事に感謝致します。



小山中央RC／会長：岩瀬剛之 幹事：石崎 篤 小山南RC／会長：神山宜久 幹事：福島久雄

宇都宮東ロータリー・クラブ

日時：2012年9月4日(火) 会場：ホテルニューイタヤ

例会前、午前11時より予定通り、鈴木ガバナーと坂田会長、幹事田嶋により「公式会談」を行なった。ガバナーよりロータリーに対する考え方、ロータリーの在り方、目指すもの、また、鈴木ガバナーのお考えなどを伺い、深く感銘を受け参考になった。今後の運営に、自分自身の活動に活かさせていただきたい。

その後、例会には、馬上地区幹事、新妻地区会計長もお迎えし、開会した。羽石パストガバナーから、鈴木ガバナーの紹介があり、「鈴木ガバナーは、第2550地区を日本にPRして下さる方」とコメントがあった。そして、この日入会した高木会員には、ガバナーから直接バッジを授与していただいた。記憶に残ることと思う。

次に、「ガバナーアドレス」(卓話よりやや公式な話)では、ロータリーの歴史をひもときながら、ロータリーソングの始まりや発足当時の逸話、米山奨学会の始まりなど、興味深いお話をしていただいた。より、ロータリーを深く感じ、歴史の中のロータリーを強く意識した時間であった。

炉辺会議では、ガバナーとのロータリーについての質疑応答の時間を設け、当クラブのメンバーから、「ローターアクト」「職業奉仕」「RIテーマ」等についての質問があった。質問した会員のすぐ近くまで歩み寄り、丁寧に分かりやすい回答に、ガバナーのお人柄を垣間見ることが出来た。とても、有意義な一日であった。ありがとうございました。



会長：坂田早苗 幹事：田嶋章夫

国際ロータリー第2550地区 2015～2016年度 ガバナーノミニー候補者推薦について

ガバナー 鈴木 宏

国際ロータリー細則第13条13.010ガバナーの指名と選挙に従い、地区内の各クラブで2015～2016年度ガバナーノミニー候補者がございましたら、2012年12月31日までにガバナー指名委員会委員長宛文書にて(書式任意)提案してください。

なお、推薦については、手続要覧の国際ロータリー細則第15条15.070～ 15.070.5 ガバナーノミニーの資格条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナーノミニーの選出を行うに際し、その選出の範囲は、国際ロータリー細則第13条13.020.5における規定に基づき地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではありません。ご了承ください。

2015～2016年度選出 ガバナー指名委員会委員長 森 玄房

第4・第5グループIM報告

第4・第5グループ合同IM実行委員 柳澤 最伸

グランドホテル静風



第4グループと第5グループ合同のインターシティミーティングが、8月26日に真岡市内のグランドホテル静風において開催されました。以前には合同で開催していた歴史もありましたが、今回の開催については第4グループのホストクラブは真岡西クラブ・第5グループは小山南クラブが責任を担って合同で開催しました。

特に年度が替わり開催までの期間が短いために、両ホストクラブが事前協議を2回開催して準備を進めましたが時間に追われ、細部にわたる案件も山口・瀬野両ガバナー補佐が携帯電話等でその都度連絡しあって調整するという打開策で臨みました。

研修内容については鈴木ガバナーの指導もあり、ロータリーの原点に立ち返り「奉仕の理想」実現に向けての知識・理論を改めて勉強して、各クラブの活動が今以上に活発化されるようロータリー理論の第一人者である中央大学名誉教授でありアメリカ・イギリスの大学での海外留学の経験豊富である小堀憲助先生をお招きして実施しました。瀬下パストガバナーはじめ各ガバナー補佐も出席していただきました。

最後に小堀先生のご自宅のある神奈川の大磯までの送迎をお引き受けいただきましたロータリアンに感謝申し上げ、素晴らしいミーティングの報告とします。



新入会員紹介



松本 忠行
(鹿沼東RC)
宇都宮証券株式会社
鹿沼支店 支店長
平成24年4月4日 入会

この度、鹿沼東ロータリークラブに参加させていただく事になりました松本忠行です。どうぞよろしくお願いいたします。



平山 滋
(大田原RC)
栃木銀行 大田原市店
支店長
平成24年7月2日 入会

大田原市の地域貢献のために奉仕の理想を持って取り組んでまいります。



梅乃 聡
(益子RC)
株式会社ウメノ
代表取締役
平成24年7月4日 入会

偉大な諸先輩方を見習い、活動できるように頑張りたいと思います。



岡田 博人
(小山RC)
北日本ガス株式会社
取締役管理本部長兼総務人事部長
平成24年7月12日 入会

この7月より入会させて頂くことになりました。何卒、宜しくお願い申し上げます。



安藤 智
(小山RC)
JTB関東
法人営業小山支店 支店長
平成24年7月19日 入会

初めてロータリー入会です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



高木 正夫
(真岡RC)
JAはが野
代表理事組合長
平成24年7月26日 入会

よろしくお願いいたします。



吉田 章男
(真岡RC)
栃木銀行 真岡支店
支店長
平成24年7月26日 入会

栃木銀行の吉田でございます。宜しくお願い致します。



酒澤 伸二
(宇都宮南RC)
株式会社プリントホイール
代表取締役
平成24年8月1日 入会

これから様々な勉強をさせて頂き、貢献と奉仕に向けて活動をして参ります。



磯貝 太
(宇都宮南RC)
ウィズテック株式会社
代表取締役
平成24年8月1日 入会

後輩は金の卵です。諸先輩のご指導よろしくお願い致します。

物故会員

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



物故
平成24年7月28日
享年87歳
松永 和夫 様
(岩舟RC)

■ロータリー歴
創立会員 岩舟ロータリークラブの歌作曲
職業分類(98) 雑誌広報(78) 会員選考(94)
会員増強(82) プログラム(88) R情報(87)
職業奉仕(92) 新世代(81)
■財団、米山記念奨学会などの寄付歴
R財団 24ドル 米山功労者 50万円



物故
平成24年8月13日
享年66歳
高橋 弘 様
(宇都宮陽北)

■ロータリー歴
2006~2007 ロータリー財団支援委員長

国際ロータリー第2550地区 8月会員増強・出席報告

区分	クラブ名	8月出席率			会員数								区分	クラブ名	8月出席率			会員数							
		例回数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会員			例回数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会員
第1グループ	大田原	4	91.12	90.34	32	33	0	0	1	0	1	2	第5グループ	小山	3	94.40	92.85	34	36	0	0	2	0	2	0
	黒磯	4	100.00	100.00	42	42	0	0	0	0	0	2		小山南	3	85.18	83.11	20	20	0	0	0	0	0	3
	西那須野	3	88.59	90.81	37	38	1	0	1	0	1	0		小山東	4	93.75	94.14	32	32	0	0	0	0	0	0
	黒羽	4	95.31	96.10	16	16	0	0	0	0	0	1		小山北	4	95.80	90.60	24	24	0	0	0	0	0	0
	那須	4	85.11	84.05	12	12	0	0	0	0	0	2		小山中央	3	90.50	86.68	21	21	0	0	0	0	0	1
	塩原	4	68.75	70.31	8	8	0	0	0	0	0	0	第6グループ	栃木	4	75.40	71.20	34	34	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	6	72.61	69.78	28	28	0	0	0	0	0	2		栃木西	3	85.71	84.60	32	32	0	0	0	0	0	0
第2グループ	鳥山	3	91.66	91.66	12	12	0	0	0	0	0	1	第7グループ	壬生	4	88.24	89.22	17	17	0	0	0	0	0	2
	氏家	4	91.00	94.42	25	25	0	0	0	0	0	0		栃木南	4	83.50	84.67	30	30	0	0	0	0	0	5
	矢板	3	77.77	76.98	23	23	0	0	0	0	0	4		日光	5	76.34	79.39	23	23	0	0	0	0	0	5
	馬頭小川	4	88.90	87.97	18	18	0	0	0	0	0	0		鹿沼	4	78.80	74.30	62	63	1	0	1	0	1	1
	高根沢	4	89.10	81.30	16	16	0	0	0	0	0	0		今市	4	91.67	89.89	42	42	0	0	0	0	0	0
第3Aグループ	宇都宮	3	73.90	72.60	91	92	0	0	1	0	1	0	第8グループ	鹿沼東	4	89.13	85.23	41	42	1	0	2	1	1	2
	宇都宮西	4	94.15	91.41	65	65	0	0	0	0	0	0		栗野西方	5	80.00	84.79	12	12	0	0	0	0	0	1
	宇都宮北	4	81.35	81.59	46	48	0	0	2	0	2	0		鹿沼中央	3	85.71	90.00	28	27	0	1	0	1	-1	2
	宇都宮90	3	86.50	91.23	39	38	0	1	0	1	-1	3		今市きぬ	3	87.36	90.58	27	29	0	0	2	0	2	1
	宇都宮北陽	3	89.90	93.29	30	34	0	0	4	0	4	3		第9グループ	足利	3	69.35	75.27	33	33	0	0	1	1	0
第3Bグループ	宇都宮東	3	96.81	96.42	94	95	0	0	1	0	1	0	足利東		3	79.21	79.41	55	54	0	1	0	1	-1	7
	宇都宮南	4	93.62	91.38	43	45	3	1	3	1	2	0	足利西		4	75.00	77.50	15	15	0	0	0	0	0	0
	宇都宮東陽	4	77.56	81.28	40	42	0	0	2	0	2	0	足利西 利 た ら ぜ		4	98.40	99.20	31	31	0	0	0	0	0	0
	宇都宮南陽	4	84.38	88.86	16	16	0	0	0	0	0	2	佐野		3	85.50	89.05	62	63	0	0	1	0	1	0
第4グループ	真岡	4	80.20	80.10	51	53	2	0	4	2	2	0	第9グループ	葛生	3	86.90	90.10	31	33	1	0	5	3	2	0
	益子	3	88.40	91.75	26	27	0	0	1	0	1	0		田沼	4	88.15	90.46	38	38	0	0	0	0	0	0
	真岡西	3	93.33	92.38	35	36	0	0	1	0	1	6		佐野東	4	93.18	92.05	22	22	0	0	0	0	0	0
	しもつけ	4	91.37	90.44	31	29	0	2	0	2	-2	6		岩舟	3	73.40	79.55	21	20	0	0	0	1	-1	1
												50RC		86.04	86.40	1663	1684	9	6	35	14	21	65		

文庫通信 (300号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献・視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫の資料より(2)

- ◎「ロータリーとリーダーシップ」 エリオ・チェリニ 2012 8p (第40回ロータリー研究会報告書)
- ◎「ロータリーの奉仕活動プログラムからプロジェクトへ」 南園 義一 2012 2p (D.2770地区大会の記録)
- ◎「国際奉仕 素晴らしい体験・奉仕のノウハウと問題点」 榊原節子 2012 8p (D.2710地区大会特集号)
- ◎「第2790地区で初のCLP」 成田R.C. 2012 5p (創立50周年記念誌)
- ◎「社会貢献的職業奉仕」 細谷 伸夫 2012 1p (D.2800月信)
- ◎「中核となる価値観(Core Value)について」 田村 泰三 2012 1p (D.2710月信)
- ◎「ロータリーの楽しみ方」 柏熊 均 2012 1p (D.2790ロータリー情報研究会報告書)
- ◎「Eクラブとは」 D.2650 2012 3p (RLI研修手引書)
- ◎「RI戦略計画(2010~2013年度)」 D.2650 2012 4p (RLI研修手引書)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

例会会場変更のお知らせ

小山北ロータリー・クラブ

新例会場 古城園ホテル 〒323-0025 栃木県小山市城山町1-3-6 TEL 0285-22-1350 FAX 0285-22-6942
例会日 毎週水曜日 12:30~(変更なし)

馬頭小川ロータリー・クラブ

新例会場 ホテル美玉の湯 〒324-0611 栃木県那須郡那珂川町小砂 TEL 0287-93-0811
例会日 毎週水曜日 第1・3 12:30~ 第2・4 18:30~(変更なし)

その後、ニューオリンズで職を求めましたがありません。

ガッカリ

ジョージ・クラークを思い出してフロリダのジャクソンビルに足を向けました。

そういえばジョージはどうしているだろう。何か仕事はないだろうか。

失礼します。

ポール?

ポールじゃないか!

ガタン

いやー、久しぶりに会っなー！元氣だったかい？

すっかりご無沙汰していてすみませんでした。

まー、立ち話もなんだから座ってくれ。今日はどーいった話があったんだい？

それがですね、かくかくしかじかで、ニューオリンズでは仕事が見つからなかったんです。

初期ロータリーを顧みて

原作：佐古 亮尊(さこ りょうそん)
監修：鈴木 宏(すずき ひろし)

それなら「いい」のは
どうだろう？
君に我が社の
「大理石販売員」の
肩書きをあげよう。



クラークは喜び、ボールに大理石販売員
の肩書きで南部諸州・キューバ・バハマ
諸島まで、気ままな旅行をさせました。



うーん、
そうですね…



まだ、どこか他に
行きたいところは無いか？



—9ヶ月後—

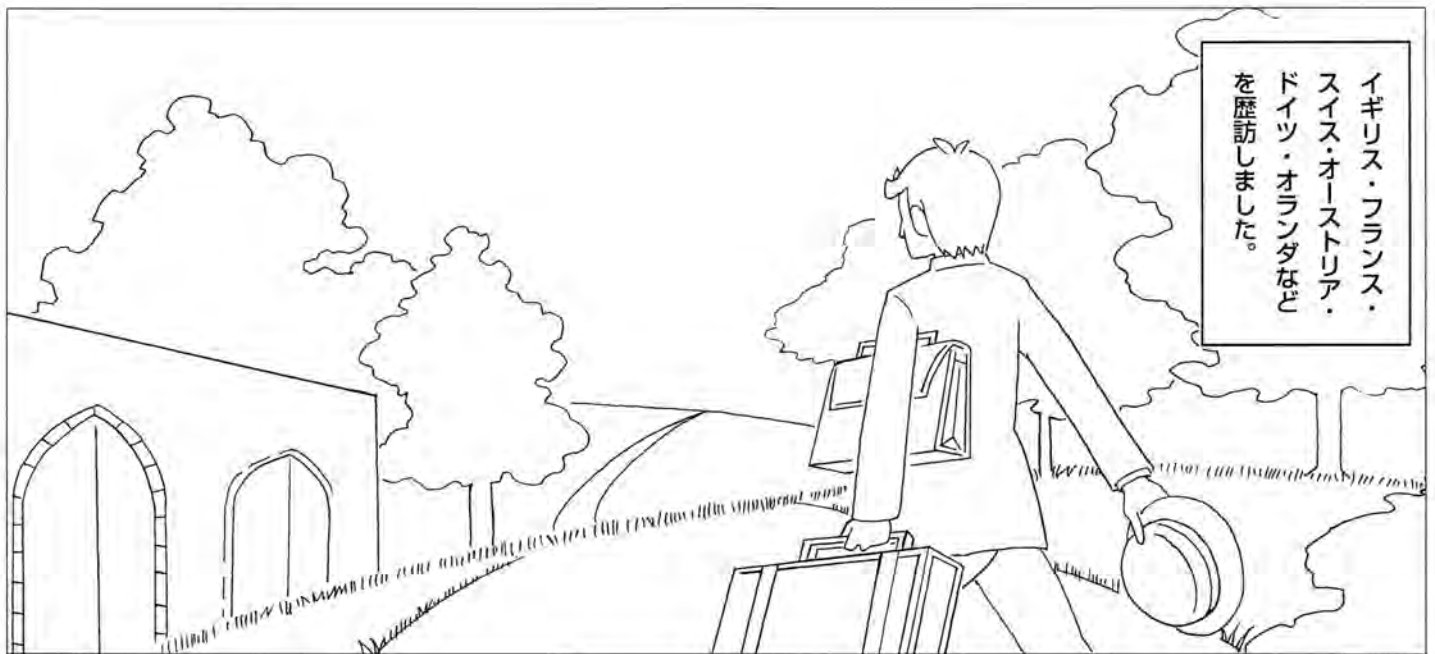
ただいま
戻りました。



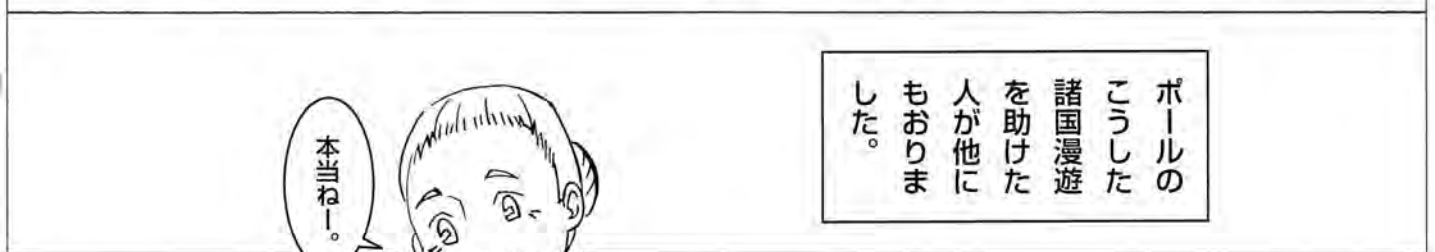
おお！
お帰り！







イギリス・フランス・
スイス・オーストリア・
ドイツ・オランダなど
を歴訪しました。



本当ね！

ボールの
こうした
諸国漫遊
を助けた
人が他に
もおりま
した。



いやー、
君はなかなか
おもしろい人
なんだね。



そんなわけで、
この会社で働きながら
世界中を旅して回って
いるんですよ。

イタリアに住むマク
ファアランド夫妻でした。

……
どうだろう、私達も一つ
彼のために旅費の協力を
させてもらうというのは、
この面白い話につき
合いたいと思うんだ。

あら、いいんじゃないかしら？
人助けになるし。

この夫妻もポー
ルに惚れ込み、
旅費を貸し与え
て、ポールの欲
張った諸国漫遊
を助けたのです。

ありがとう
ございます！

戻ってきたら是非、
またみやげ話を
聞かせておくれ。

本当に
いいんですか？

え？本当に？

もっと南の方へ
行ってみようか…

そうしてみよう。

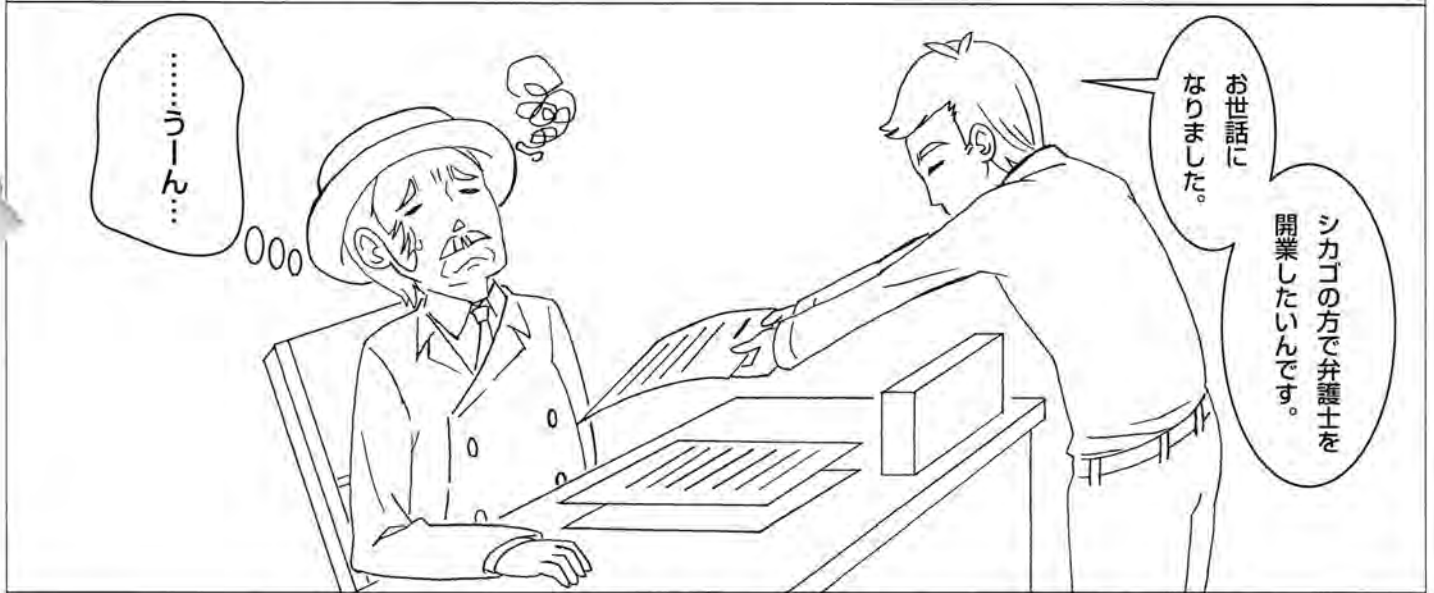
それじゃ
行ってきます。



このように諸地方への長期間にわたっての旅行は若い法律家に強い印象を与え、人間というものはその伝統と習慣の違いによって、さまざまな思索をし、さまざまな制度を持つものであるにもかかわらず、その根本は善意と友情に支えられているということを身をもって知ったのです。

この彼の生活体験と理解とが、無意識にはありましたが、ロータリー運動が国境を越え全世界に受け入れられる基盤をつくり上げたということが言えるのではないだろうか。





そうかもしれない。

でも、私は金を儲けようと思
ってシカゴに行くのではない。
人生を生きるために行くのです。

このとき彼の心の中には、ロータ
リー運動についての具体的なアイ
デアがあったわけではないと思
いますが、文明と悪徳の同居するシ
カゴに自分の人生の本拠を定めよ
うとする以上、信念みたいなもの
が形成されつつあったというこ
とは出来るかもしれません。

ボールの気性をよく知っている
クラークはもうそれ以上引き止
めようとはしませんでした。

では、最後に
どこか行ってみたい
所はないか？

それなら
ニューヨークに
行きたいです。

では、最後に
ニューヨーク
出張を命じる。

…ということで、ニューヨーク見学
が決まりました。

一九二一年の役員名簿を見ると「全
米ロータリークラブ会長ボール・ハ
リス、シカゴクラブ。第一副会長
ジョージ・クラーク、ジャクソンピ
ルクラブ、フロリダ」とあります。で
すから、ジョージ・クラークとボー
ル・ハリスとの因縁は、一八九六年
にボールがシカゴに居を移してから
も親類付き合いが行なわれていたこ
とが知られます。

1896年2月26日

ポールはシカゴに居を移します。

ヨーロッパからやってきた移民が西部へ西部へと流れていく、その中継都市で人口の多い大都市でした。同時にシカゴはアメリカの指導的な文化都市でした。

ハリウッドの前身はシカゴです。今でも映画をはじめマスコミに関する技術はシカゴが中心だそうです。それが手狭になって映画はハリウッドに移ったのであり、いまだにシカゴは全米の中で極めて優秀な大会という性格を失うものではありません。

しかしその大都会は誰がつくったかという人間がつくったものでありますから必然的に良いところと悪いところがあります。

ポールはシカゴで開業しましたが、弁護士資格を取ってから五年間も遊んでいたわけですから、法律家が使う倫理の刃はかなり鈍っていたと思います。法廷闘争に勝つためにはかなり鋭い刃を持つていなければなりません。お客が来なかったからよかったようなものです。

つつく